Nintendo®

ゲームボーイ ＆ カラー共通カートリッジ

ポケモンカードGB™



GAME BOY® COLOR

すべての
GAME BOY
共通

取扱説明書

（とりあつかいせつめいしょ）

このたびは任天堂のゲームボーイ&カラー共通カートリッジ「ポケモンカードGB」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に取り扱い方、使用上の注意など、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい使用方法でご愛用ください。
なお、この「取扱説明書」は大切に保管してください。

安全に使用していただくために…

⚠ 警告

- 疲れた状態での使用、連続して長時間にわたる使用は、健康上好ましくありませんので避けてください。
- ごくまれに、強い光の刺激や、点滅を受けたり、テレビの画面などを見たりしているときに、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などを経験する人がいます。こうした症状を経験した人は、ゲームをする前に必ず医師と相談してください。また、ゲーム中にこのような症状が起きた場合には、直ちにゲームを中止し、医師の診察を受けてください。
- ゲーム中にめまい・吐き気・疲労感・乗り物酔いに似た症状などを感じたときは、直ちにゲームを中止してください。その後も不快感が続いている場合は医師の診察を受けてください。それを怠った場合、長期にわたる障害を引き起こす可能性があります。
- ゲーム中に手や腕に疲労、不快や痛みを感じたときは、直ちにゲームを中止してください。その後も不快感が続いている場合は、医師の診察を受けてください。それを怠った場合、長期にわたる障害を引き起こす可能性があります。
- 他の要因により、手や腕の一部に障害が認められたり、疲れている場合は、ゲームをすることによって、症状が悪化する可能性があります。そのような場合は、ゲームをする前に医師に相談してください。

- 目の疲労や乾燥、異常に気が付いた場合、一旦ゲームを中止し、5～10分の休憩をとってください。

⚠ 注意

- 長時間ゲームをするときは、適度に休憩をとってください。めやすとして1時間ごとに10～15分の小休止をおすすめします。

機器の取り扱いについて…

⚠ 警告

- 運転中や歩行中の使用、航空機内や病院など使用が制限または禁止されている場所での使用は絶対にしないでください。事故やけがの原因となります。

⚠ 注意

- カートリッジはプラスチック、金属部品、リチウム電池が含まれています。燃えると危険ですので、廃棄する場合は各自治体の指示に従ってください。

使用上のおねがい

- 極端な温度条件下での使用や保管、および強いショックを避けてください。また、分解や改造をしないでください。
- 使用後は必ず電源スイッチをOFFにしてください。
- 端子部に触れたり、水に濡らすなど、汚さないでください。

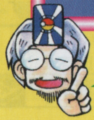
本品は全てのゲームボーイシリーズ本体で使用できますが、「ゲームボーイカラー」を使用しない場合は白黒画面になります。

ゲームボーイカラー
GB ゲームボーイ
スーパーゲームボーイ対応
通信ケーブル対応
ポケットプリンタ対応

みんなも知ってるポケモンカードがGBになったぞ！

「ポケモンカードGB」は、
ポケットモンスターカードゲームを
ゲームボーイで遊べるようにしたソフトです。
このゲームの中にはポケモンカードの「第1弾拡張パック」、
「ポケモンジャングル」、「化石の秘密」のカードの内容が含まれています。
さらにGB版オリジナルカードもあるぞ！！





4ページからのマンガを読めば、ゲームの
流れやカード対戦の進め方がわかるぞ！

ポケモンカードGB™

目次

伝説のポケモンカードへの扉



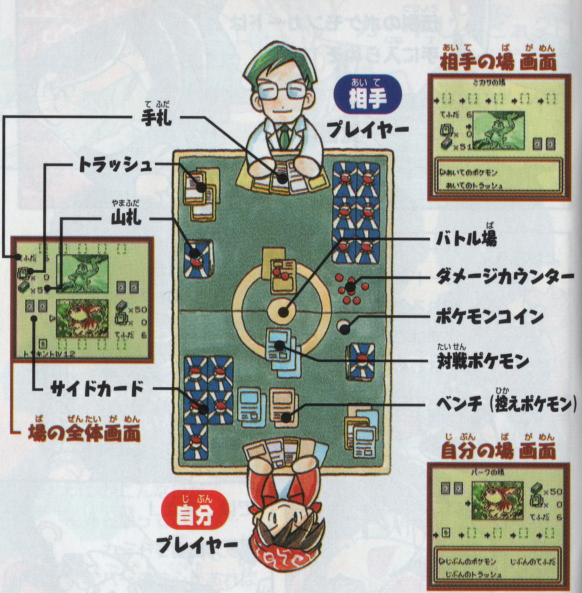


Dr.オーヤマ
ポケモンカードを研究している博士でカードのことならなんでも知っているんだ。
パーク!!
なっ…なんじゃやぶからぼうに!?
オレポケモンカードを全部あつめるのが夢なんだ!!
だから…
伝説のポケモンカードを手にいれたいんだぁ――っ
うおおおお
で…
で…


なにィ？
伝説のポケモンカードじゃとぉ?!
伝説のポケモンカード…　それは…
最強のカード名人「グランドマスター」の称号をうけた4人に
カード対戦で勝たなければ
手に入らないと言われている
幻のカード…
ウ〜ム
いつかこんな日が
くると思っていたが…
カードを夢にまで思う
パークの心があれば
もしかしたら…


ハンパな気持ちでは伝説のポケモンカードは手に入らぬぞ!!
覚悟はできてるよ!!
よかろうっ。
パークよ!カードは習うより慣れろじゃ。まずはこのデッキではじめるぞ!!
おう
さて…「デッキ」というのは対戦につかうカードのことで1デッキは60枚でつくられているんだ。
サッ
では、また!
アデュー
サッ

対戦の場（カードを置く場所）



●トラッシュとは…使い終わったカードを置く場所です。

カードの説明





特殊能力の説明画面







ワザの説明画面

●ワザの名前の横に※のついているものは説明文があります。



それじゃミカサ君
相手をして
あげてくれ。
はい。
ミカサ
博士の助手で対戦の
相手をしてくれる
ようだ。
では、
始めるぞ!!
まずは「デッキ」をきり
交換して相手にもきって
もらうんじゃ。
シャカシャカ
シャカシャカ
そして、
自分の「山札」から
7枚の「手札」をひく。
1枚…
2枚…。
よしっ。
7枚ひいたぞ!!
ばん

これが手札画面だ!!



カードは、大きく[エネルギーカード][トレーナーカード][ポケモンカード]の3種類にわけられるんだ。[ポケモンカード]は、さらに[たねポケモンカード][1進化カード][2進化カード]の3つに分かれるんだ。それぞれのカードの区別は、カード名の左についているマークでわかるぞ！



マーク一覧

- :たねポケモンカード
- :1進化（ポケモン）カード
- :2進化（ポケモン）カード
- :トレーナーカード

エネルギーカードは、各エネルギーシンボルです。

カードを詳しく知りたかったら「STARTボタン」を押すといいぞ！




よぉし！
いけ ―――。
トサキント ー!!
では、まず
「バトル場」に
ポケモンをだす。
このときだせるのは
[たねポケモン] だけじゃ。
バトル場
むむっ
スッ
では
私はコレを。

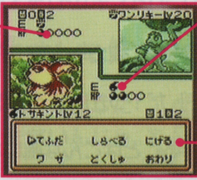

あとは「ベンチ」に控えの[たねポケモン]をだしたければだしてもいいぞ。
へぇ…
それじゃ[ヒトデマン]をだしておこう!!
ピョ
ベンチ
次は[サイドカード]のセットじゃ。通常は6枚なんじゃがGB版では4枚くらいでやる人が多いようじゃ。
これは練習だから2枚でいいだろう。
サイドカード
[サイドカード]は、相手のポケモンを1匹たおすごとに1枚ひくことができ先にすべてひいた方が勝ちになるんだ。
つまり[サイドカード]を2枚セットしたってことは相手のポケモンを2匹たおしたら勝ちということさ!!
ピカピーッ



先攻、後攻を決めよう。1枚のコインを投げて「おもて」が出ればパークの先攻じゃ。
よぉし。
先攻、後攻は本来、ジャンケンで決めるんだけどGB版では1枚のコインを投げて決めるんだ。
ピチュッ
やった!!
オレの先攻だぜ。
対戦の開始だ!!
カーン



これが対戦の画面だ！



[HPの表示]

HPはこんな風に○で表示されるんだ。○1つがHP10だ。ダメージカウンターがのると●になるんだ。この○が、全部●になるとポケモンが［きぜつ］してしまうんだ。

[エネルギーの表示]

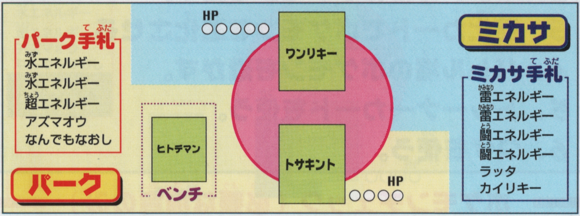
ポケモンについているエネルギーはここに表示される。エネルギーのタイプはマークでわかるよ。

[コマンド]

くわしくは42ページ。



ゲーム開始時の場の状況



パークの1手目

「よし！」

力強く「山札」から1枚カードを引く



「［水エネルギー］だ！つぎはどうするの！」

「自分の番にできることはこんな風になっているんじゃ。」

必ずすることはこれだ！

● 山札から1枚カードを引く。

自分の番にできることはこれだ！

1、エネルギーカードを1枚、場にいるポケモンにつける。
2、ベンチにたねポケモンを出す。
3、進化カードでポケモンを進化させる。
4、バトル場のポケモンを逃がす。
5、トレーナーカードを使う。
6、ワザを使う。

ポケモンチェック（必要な場合のみ）

「ワザをつかうと自分の番は終わりじゃ。」

「わかった。とりあえず［トサキント］に［水エネルギー］だ！」

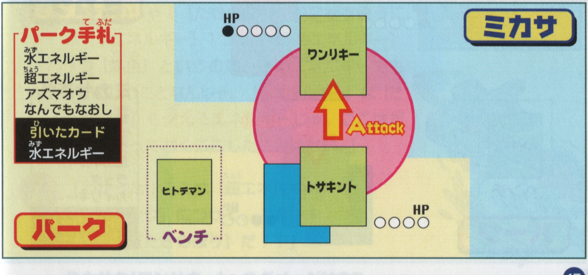
「そして、［トサキント］を［アズマオウ］に進化だ！」

「だめじゃ！ポケモンは出した
その番には進化できないんじゃ。」



「そうなのか！ じゃ！
［トサキント］のワザ
［つのでつく］で攻撃だ！」

ミカサの［ワンリキー］へのダメージは10



ミカサの1手目

「では行きます！ カードをひいて！」

「[闘エネルギー]を[ワンリキー]につけて[ワンリキー]のワザ[けたぐり]攻撃！」

「うわっ！」

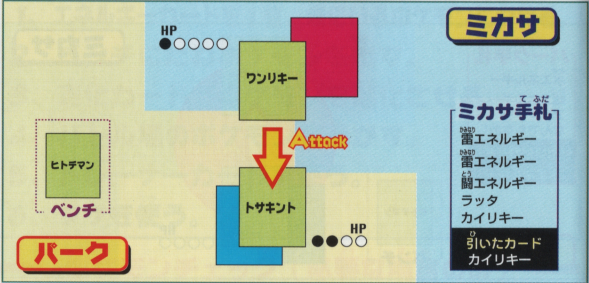
パークの[トサキント]へのダメージは20

「20ダメージだ！ HP40だから、もう1回できぜつしちゃうぞ！」



＝ベンチにいるポケモンの数

＝サイドカードの残り枚数



パークの2手目

「まずは、カードを引いて・・・」引いたカード・・・[水エネルギー]

「う～んこのままじゃ次の［ワンリキー］の攻撃で［トサキント］が［きぜつ］しちゃうよ、どうしよう・・・」

「バトル場から[トサキント]を逃がして[ヒトデマン]をバトル場に出すこともできるんじゃが、ここは［トサキント］を［アズマオウ］に進化じゃ！」

「よおし［アズマオウ］に進化だ！」

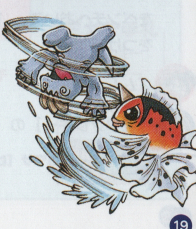


「これでHPも［40］から［70］にアップじゃ！
さらにワザも［たきのぼり］がふえたぞ！」

「よおし！！それじゃあ［水エネルギー］を［アズマオウ］につけ・・」



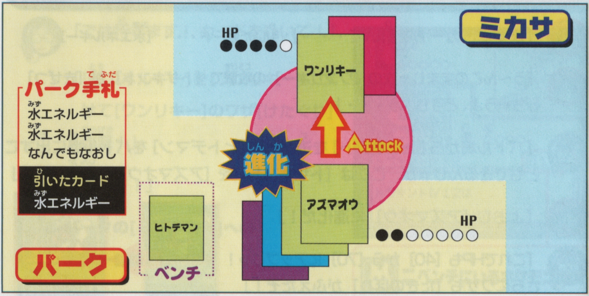
「まつのじゃ！［たきのぼり］のワザを使うには［水エネルギー］1つと［無色のエネルギー］1つ［無色］というのは、どのエネルギーでもいいということなんじゃ。［水エネルギー］は［ヒトデマン］も使えるエネルギーじゃ。ここはだいじにとっておくにこしたことはない。」



「わかった！ここは［超エネルギー］を［アズマオウ］につけて、よおし！
ここで、［たきのぼり］だ！！」

ミカサの[ワンリキー]へのダメージは30

「ぐううぉ！のこりHP10！」



ミカサの2手目



「わたしの番だ。カードをひいて・・・」

「うむ［たねポケモン］だ。ではこの［コラッタ］をベンチへおいて、［コラッタ］に［闘エネルギー］をつける！」

「ムムッ！」

「［ワンリキー］の［けたぐり］で攻撃！」

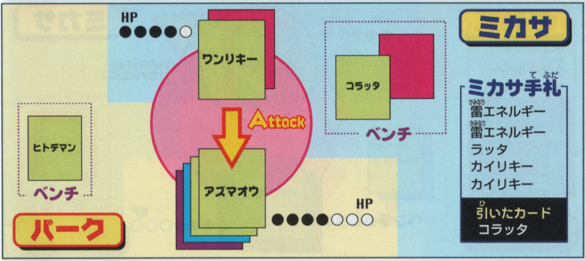
［ワンリキー］のワザ［けたぐり］を使う。パークの［アズマオウ］へのダメージは20

「これで、合計40ダメージだ！」

技を使うときのエネルギーの説明

「ワザを使うためには、エネルギーが必要なんだ。ただし、必要なエネルギーは、ポケモンのワザによってちがうから、気をつけてエネルギーをつけよう。」

- [炎]、[水]、[無色2個] 無色なのでどれでもOK
- [雷]（○）、[水]（×）、[無色2個]（×）雷エネルギーのみOK
- [炎][水]（○）、[無色2個]（○）無色2個は、エネルギー2個分
- [雷][雷]（○）、[雷][水]（×）、[炎][水]（×）、[無色2個]（×）
- [水][炎][雷]（○）、[水][無色2個]（○）



パークの3手目

「よし、こんどは［水エネルギー］を［ヒトデマン］につけておこう。そして［アズマオウ］の［つのでつく］攻撃！」

［アズマオウ］が［つのでつく］で攻撃して
ミカサの［ワンリキー］がきぜつ！



「さあサイドカードを1枚とるんだ。相手のポケモンを倒したごほうびじゃな。」

「やったー！」

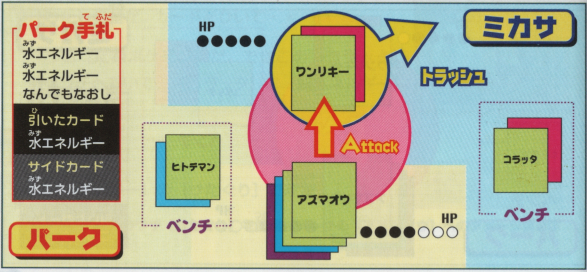
パーク、サイドカードを1枚引く。カードは［水エネルギー］



「う～むやられてしまったか。ではコラッタをバトル場へ出そう。」

「あと1匹相手のポケモンを倒せばキミの勝ちだ。」

「まだまだです！まいります！」



ミカサの3手目

「よーし。[闘エネルギー] を引いたぞ。」

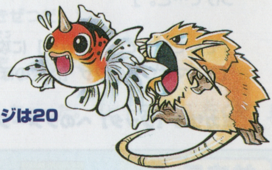
「まず、[コラッタ] を[ラッタ] に進化させよう。」

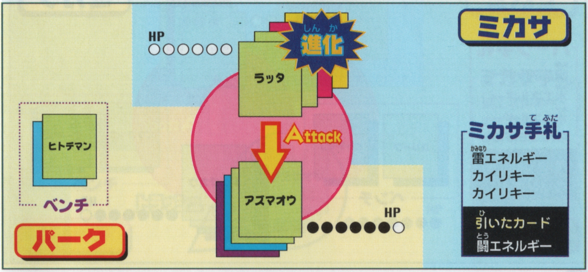
「そして [ラッタ] に[雷エネルギー] をつける。」

「それで [アズマオウ] に攻撃。[ラッタ] のワザ [かみつく] だ。」

パークの [アズマオウ] へのダメージは20







パークの4手目



「たねポケモンカードの［スリープ］を引いたぞ！」

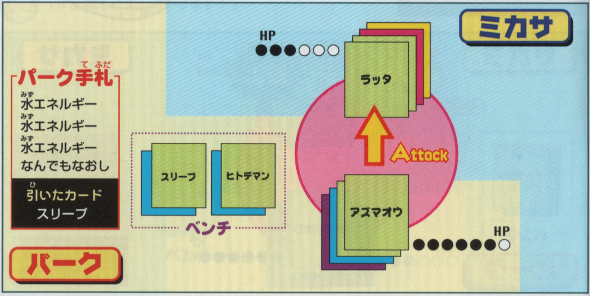
「［スリープ］をベンチに置こう。」

「［水エネルギー］を［スリープ］につけて…と。」

「そんでもって、［ラッタ］に攻撃だ。［アズマオウ］のワザ［たきのぼり］！」

ミカサの［ラッタ］へのダメージは30





ミカサの4手目

「また［闘エネルギー］を
引いてしまった。」

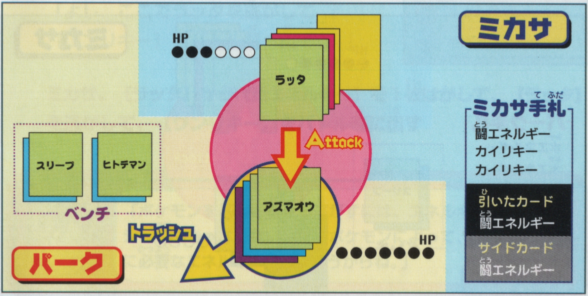


「うーん。［ラッタ］に
［雷エネルギー］をつけるか。」

「よーし、攻撃だ。［ラッタ］のワザ
［かみつく］で［アズマオウ］はきぜつだ。」

「これで、サイドカードを引けるぞ。［闘エネルギー］だ。」

「くそ！［アズマオウ］がきぜつしちゃった。［ヒトデマン］行くぞ！」



パークの5手目

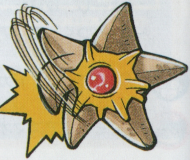


「山札から1枚カードを引いて…。
[きずぐすり] が出てきたぞ。」

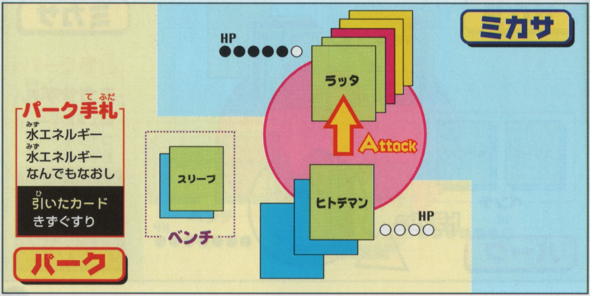


「[水エネルギー] を [ヒトデマン]
につけよう。」

「[ヒトデマン]、攻撃だ！
[ラッタ] に [ひらてうち] だ。」



ミカサの [ラッタ] の合計ダメージは50



ミカサの5手目



「山札から1枚カードを引いて、たねポケモンの［ワンリキー］だ。」

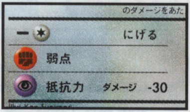
「ベンチに［ワンリキー］を出しておこう。」

「［闘エネルギー］を［ワンリキー］につけて。」



「ううむ。このままでは［ラッタ］が
やられてしまう。」

**ラッタ（HP60）の上には50ダメージ分
カウンターが乗っている**



「よし、ここでラッタを逃がして
［ワンリキー］をバトル場へ出そう。」

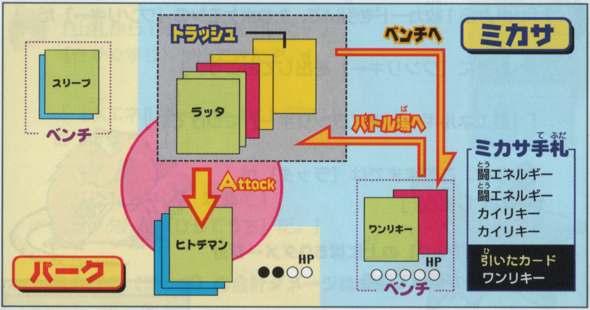
ミカサ、［ラッタ］から［雷エネルギー］を1枚はがして、［ラッタ］を逃がして、［ワンリキー］をバトル場に出す



「ポケモンをバトル場から逃がすには、エネルギーをトラッシュしなきゃならないんだ。ポケモンによって、逃げるために必要なエネルギーの数は違うからね。」

「それではワンリキーで［けたぐり］！」

パークの［ヒトデマン］へのダメージは20



パークの6手目

山札から１枚カードを引く　引いたカード…［アズマオウ］

「ムムッ！このままじゃまけちゃう！」

「ここがたえどきじゃ！トレーナーカードを使って回復じゃ！」

「トレーナーカードは、こんな風に使うんだ。使い方しだいで、一気に対戦の状況を変えることができるぞ！」

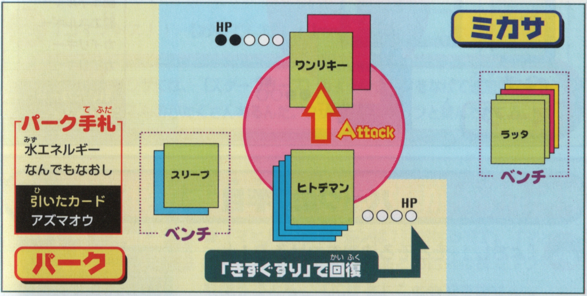
「わかった。トレーナーカード［きずぐすり］で
［ヒトデマン］を回復！」



パークの［ヒトデマン］の ダメージカウンターが2つとれる

「［水エネルギー］をさらにつけて［ヒトデマン］の
［ひらてうち］だ！！」

ミカサの［ワンリキー］へのダメージは20



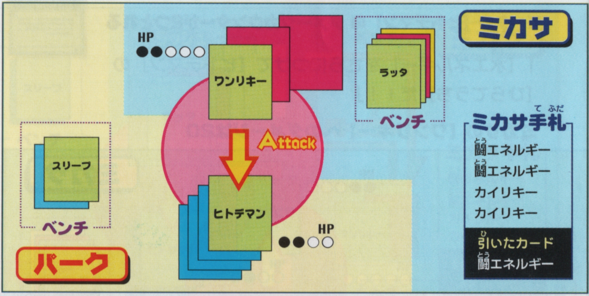
ミカサの6手目

「カードを1枚引いて、［闘エネルギー］か。」

「［ワンリキー］に［闘エネルギー］をつけよう。」

「攻撃だ。［ワンリキー］のワザ［けたぐり］。」

パークの『ヒトデマン』へのダメージは20



パークの7手目



「よおし！ そろそろ決着をつけるぞ！」

「カードを1枚引いて、きたぞ！
[スターミー] だ！」

「さっそく、[ヒトデマン] を
[スターミー] に進化だ！！」

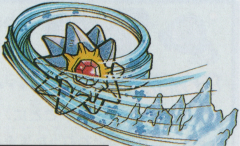
[ヒトデマン] を [スターミー] に進化させる

「よおし。いままでつけて
おいたエネルギーで
［スターフリーズ］が使えるぞ！」

「［スターフリーズ］！！」

「20ダメージ！さらに追加効果だ！
コイントス！」

「コイントス！！［おもて］だ！！」





「ワザには、［スターフリーズ］のようにコインをなげて追加効果をきめるものがたくさんあるんだ。ワザの説明をチャンと読んでおこう。」

ポケモンには、4つの特殊状態があるんだ！



マヒ

●「マヒ」したポケモンは1回お休みです。「マヒ」状態にされた、そのすぐあとの自分の番で「ワザ」を使うことも、「にげる」こともできません。

なおす方法

◆「マヒ」状態は、何もできない状態ですごした自分の番のあとのポケモンチェックで自動的にとけます。
◆進化すれば、「マヒ」はとけます。
◆トレーナーカードの「なんでもなおし」を使う。
◆トレーナーカード「ポケモンいれかえ」で、ベンチににがす。
◆トレーナーカード「ポケモン回収」で、手札にもどす。



ねむり

●ねむったポケモンは「ワザ」を使うことも、「にげる」こともできません。

なおす方法

◆「ポケモンチェック」ごとに、コインを投げます。表が出れば「ねむり」はとけますが、裏が出るとねむったままとなります。また、進化できればその場でとけます。（98年からのルール変更）

◆トレーナーカードの「なんでもなおし」を使う。

◆トレーナーカード「ポケモンいれかえ」で、ベンチににがす。

◆トレーナーカード「ポケモン回収」で、手札にもどす。



どく

●「どく」を受けたポケモンは、ポケモンチェックのたびに10ダメージをうけます。

なおす方法

◆進化するか、ベンチに逃げることができれば、「どく」はとけます。

◆トレーナーカードの「なんでもなおし」を使う。

◆トレーナーカード「ポケモンいれかえ」で、ベンチににがす。

◆トレーナーカード「ポケモン回収」で、手札にもどす。



こんらん

●「こんらん」したポケモンは、何をするにもコインで判定します。

こんらんしている場合

●「こんらん」している場合、ワザを使う前にコインを投げてワザがちゃんと使えるかどうか判定します。「おもて」がでたらワザはちゃんと使えます。

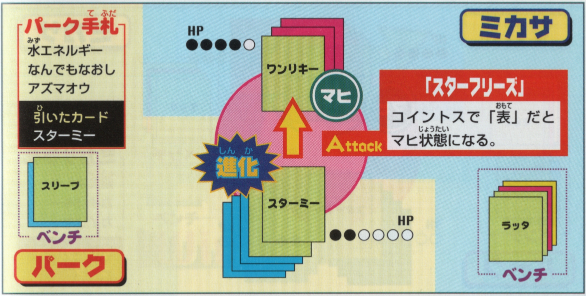
「うら」がでてしまうとワザをかけたポケモン自身が20ダメージをうけてしまいます。弱点・抵抗力の影響も受けます。

● 「にげる」ときにもコイン判定します。「おもて」がでればにげられますが、「うら」ならその番ににげることができません。また、にげるのに必要なエネルギーをムダにトラッシュしてしまうことにもなります。

なおす方法

◆どく状態の時と同じ。

「よしこれで、ミカサの［ワンリキー］は［マヒ］状態じゃ！」



ミカサの7手目

山札から1枚カードを引く　引いたカード・・・［ラッタ］

「う～ん、こまったぞ！」

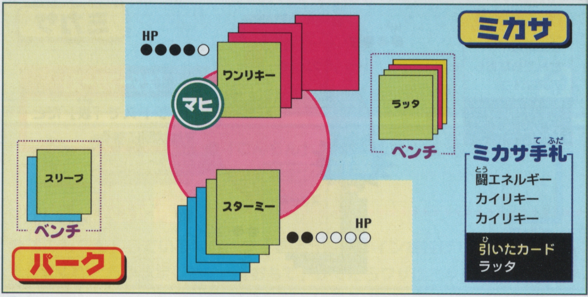
「［マヒ］じゃワザをつかうこともにげることもできんのじゃ。」

「とりあえず［ワンリキー］に［闘エネルギー］をつけておわりです。」



＜ポケモンチェック＞

「このときのポケモンチェックで［ワンリキー］の［マヒ］がとけるんじゃ。」



パークの8手目

山札から1枚カードを引く　引いたカード・・・［水エネルギー］

「よおし、さいごのこうげきだ！［スターフリーズ］！！」

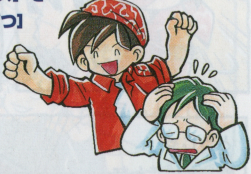
「うおおお！［ワンリキー］がぁあ！」

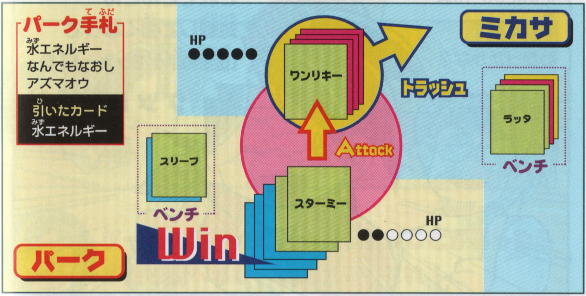
［スターミー］のワザ［スターフリーズ］を
使う ミカサの［ワンリキー］が［きぜつ］

「さあサイドカードをひくんだ！」

「よおし！」

サイドカードを引くパーク







ぜんぶ[サイドカード]をひいたぜ!!
ガク
これでパークの勝ちじゃ!!
どうじゃ だいたいこんな感じじゃが わかったかな?
うんっ!!
これでどんどん対戦して強くなって[伝説のポケモンカード]をゲットだぜ!!

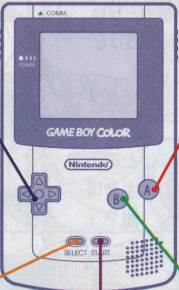




ゲームの用語など、わからないことがあったら
本棚を調べるか、私に聞いてくれ！

操作説明

操作方法



十字ボタン

カーソルの移動や、各コマンドの選択、キャラクターの移動に使用します。

Aボタン

コマンドやカードの決定に使用します。また、人と話したり、本棚などを調べたりする時にも使用します。

セレクトボタン

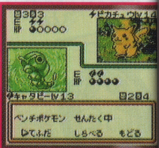
全体画面や自分の場や相手の場の状態を見ることができます。手札画面では手札の整理をします。

スタートボタン

選択したポケモンカードの説明やデッキの内容を見ることができます。移動画面では、メニューを開きます。

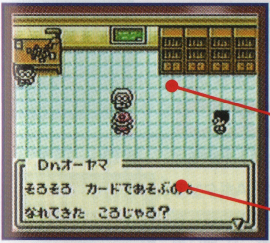
Bボタン

各コマンドのキャンセルや、前の画面に戻る時に使います。



自分のポケモンがきぜつした時にセレクトボタンを押すとメニュー画面が見られます。

画面の見方



移動画面

この画面では、マップを移動したり人と会話したりします。

メイン画面

移動マップや会話できるキャラクターなどが表示されます。

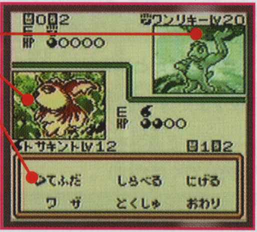
メッセージ

会話のメッセージなどが表示されます。メッセージに続きがある時にAボタンを押すとメッセージの続きが表示されます。

対戦画面

対戦の時の画面です。

- 相手のポケモン
- 自分のポケモン
- コマンド
  - ●くわしくは42ページ。



特殊な操作方法（対戦画面）

対戦画面では、Bボタンと十字ボタンで別の画面へ移行することができます。

- ●Bボタン＋十字ボタン下：自分の場に出ているポケモンを見ることができます。
- ●Bボタン＋十字ボタン左：自分のトラッシュを見ることができます。
- ●Bボタン＋十字ボタン上：相手の場に出ているポケモンを見ることができます。
- ●Bボタン＋十字ボタン右：相手のトラッシュを見ることができます。

ゲームの始め方



タイトル画面でスタートボタンを押すとメインメニューが現れます。十字ボタンでメニューを選んで、Aボタンで決定してください。

さいしょから



ゲームを最初から始めます。これを選ぶと名前入力画面に移行します。プレイヤーの名前を十字ボタンとAボタンで入力してください。名前を入力し終わったら「おわる」を選ぶとゲームスタートです。すでにゲームをプレイしていて、セーブデータがある状態でこれを選択すると、今までのプレイデータをすべて失ってしまうので気をつけましょう。

つづきをあそぶ

にっきをつけたところから、続きを遊べます。

カードポン！



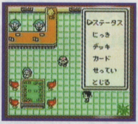
カードポンで通信を行います（くわしくは51ページを読んでください）。

対戦からあそぶ

対戦中にゲームボーイの電池が切れてしまったときの緊急用のメニューです。対戦中の電池が切れたところから対戦を再開できます。（「つづきをあそぶ」からゲームをはじめると、このメニューはなくなってしまいます。）

メニュー画面

ゲームをプレイ中に使用できるメニューです。このメニューで、ゲームのセーブなど様々なことができます。



ステータス

プレイヤーの情報を見ることができます。

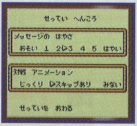


にっき

ゲームのデータをセーブできます。

デッキ

プレイヤーの使うデッキを選んだり、改造したりすることができます。くわしくは43ページからを読んでください。



カード

持っているカードを確認できます。

せってい

設定を変更できます。変更できる設定は次の通りです。

- **メッセージのはやさ**……1～5の5段階を選択できます。
- **対戦アニメーション**……じっくり、スキップあり、みないを選択できます。

スキップあり…ワザ以外のアニメーションをBボタンでスキップできます。

対戦コマンド



対戦中に使用できるコマンドです。コマンドの使い方は次の通りです。

●てふだ…自分の持っている手札画面を見ることができます。

●しらべる…場の全体画面や自分と相手のポケモンやトラッシュ、「ようごじてん」などを調べられます。

●にげる…バトル場のポケモンとベンチのポケモンを入れかえるコマンドです。

●ワザ…バトル場のポケモンのワザを使用します。

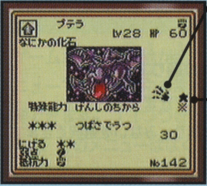
●とくしゅ…特殊能力を持つポケモンがいる時、特殊能力を使用できます。「なにかの化石」「ピッピ人形」のトラッシュはここから行います。

●おわり……自分の番をワザをつかわずに終了します。

ポケモンカードのマーク

ポケモンカードのイラストの右には、2つのマークが表示されています。このマークは、「ポケモンカードGB」の元になった「ポケモンカードゲーム」の「拡張パック」の種類や、カードがどの位めずらしいかを表しています。

マークの説明



■「ポケモンカードゲーム」の「拡張パック」を表すマーク

無印…スターターセット、第1弾拡張パック プロモーション用カード

…ポケモンジャングル　…化石の秘密

GB…ゲームボーイオリジナル

■めずらしさを表すマーク

●……普通のカード

◆……めずらしいカード

★……とてもめずらしいカード

デッキの組み方

ここでは、デッキの組み方を説明します。デッキを組むためには、守らなければならないルールがあります。

○●• デッキを組むためのルール •●○

▶カードの枚数制限

デッキの枚数は合計で60枚。これより多くても少なくてもいけません。当然、たねポケモンカードが最低1枚必要です。また、エネルギーカード以外のカードで同じ名前のポケモンのカードは4枚までしかデッキに入れられないので十分に注意しましょう。

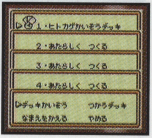
カード名	上限枚数
エネルギーカード	何枚でもOK
無色2個エネルギーカード	4枚まで
たねポケモンカード	同じ名前のポケモンのカードは4枚まで
進化カード	同じ名前のポケモンのカードは4枚まで
トレーナーカード	同じ名前のカードは4枚まで

○●• デッキメニュー •●○

●デッキかいぞう……デッキを改造することができます。

●なまえをかえる……デッキの名前を変更することができます。

●つかうデッキ……対戦で使うデッキを選ぶことができます。使用中のデッキには、カードのマークが表示されています。



●デッキは最大4つまで持つことができます。

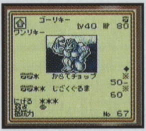
デッキをかいぞうしよう

デッキかいぞう

スタートボタンを押してメニュー画面を呼び出し、デッキを選ぶと、デッキ画面に切り替わります。この画面で、デッキの中から改造したいデッキを選んでください。ここで「デッキかいぞう」を選ぶと、各カードが種類別にわかれているカードの表が現れます。十字ボタンでデッキに入れたいカードのマークを選んでAボタンを押すと、その種類のカードの選択ができるようになります。十字ボタンの上下でカードを選ぶことができ、左右でカードの枚数を決めることができます。（右で増える。左で減る。）

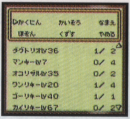






カードの内容を知りたい時は、カードにカーソルをあわせてAボタンを押すとカードの内容を見ることができます。また、スタートボタンを押すと、現在デッキに入っているカードを確認することができます。確認しながら調整しましょう。

デッキの保存



カードをすべて選び終わったらBボタンを押してください。メニューが表示されます。ここでできることは次の通りです。

- **かくにん**…作ったデッキの内容を確認できます。
- **かいぞう**…デッキの改造を続けます。
- **なまえ**……デッキに新しい名前をつけることができます。
- **ほぞん**……デッキを保存します。
- **くずす**……デッキをくずすことができます。
- **やめる**……デッキの改造をやめます。

改造したデッキは、保存しなければ使用することはできません。デッキを改造した時はここで必ずデッキを保存するようにしましょう。

かいぞう したデッキをためしてみよう



改造したデッキを使ってオーヤマ研究所にいる「あらいモン」という人と戦い、デッキを試してみましょう。デッキを組むのに不足しがちなエネルギーカードは、「あらいモン」に勝つともらえます。
また、デッキを改造した後は「つかうデッキ」の変更を忘れがちなので、バトルの前に使用中のデッキを確認するようにしましょう。

オートデッキマシン

オートデッキマシンとは、手持ちのデッキに使っていないカードで新しいデッキを自動的に作ってくれるマシンです。オーヤマ研究所にあり、ひとつにつき5種類のデッキのつくりかたが記録されています。1台ははじめから使えますが、ほかのオートデッキマシンを動かすには、各カードクラブのクラブマスターに勝つともらえるマスターメダルが必要です。

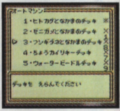


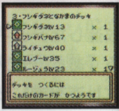
●デッキをつくる…デッキの名前の右に表示されるマークによって、次のようにできることがちがいます。デッキを作りたい場合は画面の指示に従ってください。

○…すぐに新しいデッキを作ることができる。

×…デッキを作るのに必要なカードが足りません。表示されている数字は足りない枚数です。不足分のカードリストも表示されます。

※…手持ちのデッキをくずすと、作ることができます。



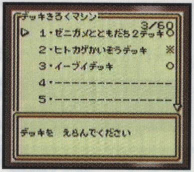


●せつめいをみる…デッキの内容と説明を見ることができます。

●やめる…移動画面に戻ります。

▶デッキきろくマシン

デッキきろくマシンとは、自分で作ったデッキのつくりかたを保存したり、自動的に作ったりしてくれるマシンです。これもオートデッキマシンと同じようにオーヤマ研究所にあり、最大60種類保存できます。



●**デッキをきろく**…手持ちのデッキのつくりかたを保存します。

●**デッキをけす**…保存してあるデッキのつくりかたを消します。

●**デッキをつくる**…手持ちのデッキに使っていないカードで新しいデッキを自動的に作ります。

- 「オートデッキマシン」と同じですので、くわしくはそちらを読んでください。

●**やめる**…移動画面に戻ります。

●**また、デッキきろくマシンに保存したデッキのつくりかたは、友だちとうけわたしできます。くわしくは50ページを読んでください。**

カード・デッキのうけわたし

「ポケモンカードGB」では、カートリッジに内蔵されたGBリンク機能によって、通信ケーブルを使わずに集めたカードやデッキのつくりかたをうけわたしできます。スーパーゲームボーイの場合、ギフトセンター、カードポン！では遊べません。

GBリンク機能について

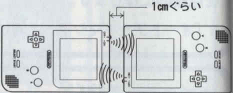
― 通信上の注意・おねがい ―

1 直射日光など強い光のもとでは通信ができない場合があります。ご注意ください。

2 ゲームボーイ本体の電池が少ない時に通信すると電池が切れて失敗する場合があります。また通信中に、ゲームボーイ本体の電源を切ったりしないでください。その場合、その後の動作は保証しませんのでご注意ください。

3 **通信上のおねがい**

通信をする際、図のようにゲームボーイどうしを向かい合わせてください。机の上に置いてやると失敗が少ないです。



●ゲームボーイどうしが左右にズレると失敗する場合があります。
●通信する際は図のように1cmぐらいに近づけてください。

4 

赤外線送受信面を傷つけたり、汚したりしないでください。また、テープをはったり、シールをはったりしないでください。

うけわたしはギフトセンターで！

うけわたしは、各カードクラブにあるギフトセンターで行うことができます。



◀受付の右がギフトセンター

カード・デッキのうけわたしのやり方

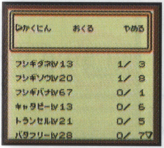
▶カードをあげる／もらう



●カードを受け取る人は「カードをもらう」を選び、通信画面になったら送る人の準備が整うまで待ってください。



●送る人は「カードをあげる」を選び、送信するカードを決めます。選び終わったらBボタンを押してメニューを表示してください。ここでは次のようなことができます。



かくにん…… あげるカードを確認できます。
おくる…… 通信画面に移行します。
やめる……「カードをあげる」をとりやめます。

●ここで「おくる」を選ぶと通信できます。

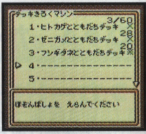
●送る人と受け取る人はお互いのゲームボーイを近づけ、送る人がAボタンを押してください。通信に成功すると右の画面が現れます。



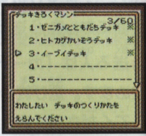
デッキのつくりかたをわたす／もらう

オーヤマ研究所にある「デッキきろくマシン」に記録されたデッキのつくりかたを送ったり受け取ったりできます。まずは、送りたいデッキのつくりかたを必ず「デッキきろくマシン」に保存し、ギフトセンターに行ってください。

●受け取る人は「デッキのつくりかたをもらう」を選び、「デッキきろくマシン」の画面が表示されたら、保存する場所を決めます。通信画面が表示されたら、送る人の準備ができるまで待ってください。



●送る人は「デッキのつくりかたをわたす」を選び、送信するデッキのつくりかたを決めてください。



●通信画面が表示されたら、送る人と受け取る人はお互いのゲームボーイを近づけ、送る人がAボタンを押してください。



※デッキのつくりかたを渡しても、カードやデッキのつくりかたはなくなりません。

●失敗した場合は47ページをよく読んでもう一度やり直してください。

カードポン！

カードポン！とは、友だちの持っているポケモンカードGBとGBリンク機能で通信をすることによって、お互いのカートリッジに1枚だけカードを増やすことができるシステムです。



※カードポン！では自分のカードが減ることはありません。

●タイトルのメインメニューでカードポン！を選ぶと、通信画面に切り替わります。お互いのゲームボーイを近づけてどちらかがAボタンを押してください。成功すると通信したお互いのカードが1枚増えます。ただし、同じ友だちのカートリッジとはしばらく「ポン！」できなくなります。違う友だちと「ポン！」すると、違うカードがもらえますのでたくさんの友だちとカードポン！して、色々なカードを集めましょう。

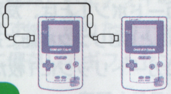




バトルセンター

対戦の準備をしよう

別売りの通信ケーブルを使用して友だちと2人で対戦することができます。次のように2台の本体を通信ケーブルでつないでください。



用意するもの

- ゲームボーイシリーズの本体 ………… 2台
- 「ポケモンカードGB」のカートリッジ …. 2個
- 専用通信ケーブル ……………………. 1本

■ 必要となる専用通信ケーブルは、使用する本体によって異なります。詳しくは、本体の取扱説明書をご覧ください。

接続の方法

1. それぞれの本体の電源スイッチがOFFになった状態で、カートリッジを差し込みます。
2. 通信ケーブルを奥までしっかりと差し込みます。
3. それぞれの本体の電源スイッチをONにします。
4. このあとの操作については53ページをご覧ください。

通信プレイについてのご注意

次のような場合、誤動作することがあります。正しく接続してご使用ください。

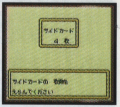
- 通信ケーブルが正しく差し込まれていない。
- ゲームの途中で抜き差しする。
- 専用通信ケーブルを使用していない。

■ 対戦の途中でケーブルをぬいたり、電源を切るなどすると対戦は中止になってしまいます。

バトルセンター



対戦の準備ができたら各カードクラブにあるバトルセンターに行き、受付のお姉さんに話しかけてください。画面がきりかわったら2人のうちどちらかがSTARTボタンを押してください。押した人の方がサイドカードの枚数を十字ボタンの左右で選び決定すると、対戦がはじまります。



通信待機中の特殊な操作について

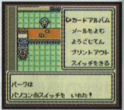


対戦相手の操作を待っている時は、「てふだ」で自分の手札を見たり、「しらべる」で自分の場や相手の場を見ることができます。これらの操作で画面を見ている時に、対戦相手が操作を決定すると、自動的に画面がきりかわります。



パソコンメニュー

オーヤマ研究所と各カードクラブには、パソコンが設置されています。このパソコンは、ゲームを進める上で手助けをしてくれます。



▶カードアルバム

一度入手したことのあるすべてのカードが、それぞれゲームボーイ専用の拡張パックごとに分けられて登録されます。

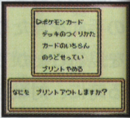
▶メールをよむ

ある条件を満たすとDr.オーヤマから新しいメールが届き、ゲームを進めるためのヒントなどを読むことができます。

▶ようごじてん

ポケモンカードの用語の説明を見ることができます。

▶プリントアウト



ポケットプリンタとゲームボーイをつなげることで使用できるメニューです。印刷できる物は次の通りです。

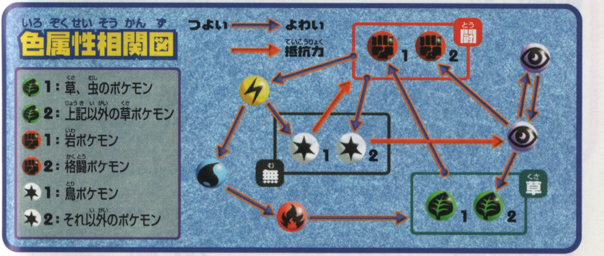
- ●**ポケモンカード**……… 持っているカードを1枚ずつ印刷できます。グラフィックとデータが印刷されます。
- ●**デッキのつくりかた**…. 「デッキきろくマシン」に保存されているデッキのつくりかたを印刷できます。
- ●**カードのいちらん**…… 持っているカードの一覧表を印刷できます。
- ●**のうどせってい**……… 印刷の濃さをえらびます。5段階あります。

●ポケットプリンタの取扱説明書もあわせてお読みの上、ご使用ください。

ヒント

相性と抵抗力

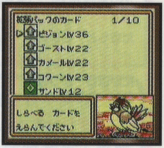
ポケモンは7つの色属性を持っていて、それぞれに相性や抵抗力があります。デッキを組む時は、自分がメインで使う色属性の弱点をサポートできるようなデッキを組むようにしましょう。



効率よくカードを集めよう

対戦に勝つと、拡張パックがもらえます。この中には、カードが10枚入っていて、種類によって異なるカードが入っています。拡張パックは、それぞれ難易度によって「ポケモンコロシアム」「進化のふしぎ」「幻のポケモン」「ポケモンラボ」の4つのゲームボーイ専用拡張パックに分類されています。

もらえる拡張パックの種類も対戦する相手によって違います。同じ人と戦うと同じようなカードをゲットしやすいです。



▲必ず1枚はとてもめずらしいカードが入っているぞ。



ポケモンカードGB（ジービー）スタッフ



プロデューサー
いしはら　つねかず
なかもと　しんいち
いずし　たけひろ

ディレクター
あらい　こうじ

プログラム
とびた　まさひろ
みかみ　さとし
つもり　まさき

デザイン
のなか　かずひこ
ふじい　やすひろ
やまもと　つぐゆき
いちざわ　やすひろ
まつだ　みわ
かにえ　のりひろ
こうさか　かずし
にしかわ　かつひさ

ミュージック
しまくら　いちろう

サウンドエフェクト
あいはら　まさと

サウンドディレクター
たきもと　としあき

サウンドシステムサポート
たかはし　かつのり
おか　ひでき

マスタリング
こまつ　てつや

マニュアル せいさく
みたに　はるき

マニュアルイラスト
ひめの　かげまる

パッケージアートワーク
ミルキィ　イソベ

カードゲームせいさく
あかばね　たくみ
おおやま　こういち
みうら　あきひこ

カード・イラストレーター
すぎもり　けん
ありた　みつひろ
きねぶち　けんじ
ひめの　かげまる
いまくに　ともあき
たなか　みき
あおき　としなお
いとう　べにまる

しゅつえんきょうりょく
おおはし　ひろこ
うちやま　まさこ
かわむら　くにみ
やまぐち　りゅうたろう
あべ　そうた
いちかい　たつろう
いとう　じょうた
おだ　わたる
かめやま　まさし
かんだつ　まさひろ
くぼ　しんたろう
こくぶ　そうすけ
しみず　まさとし
たかだ　やすゆき
なかた　やすとも
なかがわ　のりお
はせがわ　あやこ
まちだ　たかし
まつもと　けいた
イマクニ？

ポケットモンスター げんさく
たじり　さとし

せいさくきょうりょく
はたの　しんじ
やまと　さとし
はらだ　たかひろ

きょうりょく
もとさこ　よしお
みかみ　ひろゆき
やすだ　けいご
くるしま　ゆうすけ
たかはし　のぶちか
いがらし　じゅんこ
とみた　ゆきこ
せざき　ひでのり
ベヨトルこうぼう

プロジェクトマネージャー
かきせこ　やすたか

スーパーバイザー
くどう　ひろし

エグゼクティブプロデューサー
やまうち　ひろし

ゲームせいさく
ハドソン



NINTENDO
CREATURES
GAME FREAK
MEDIA FACTORY
HUDSON SOFT

ポケモンカードGB限定スペシャルカード「カイリューLV41」

- ○ 特殊能力「いやしのかぜ」は場に出るだけで味方のダメージを回復。
- ○「たたきつける」は最大60メージを与える強力なワザです。
- ○ HPが100もあるので心強い。

※このカードだけでは遊ぶことはできません。カードゲームで遊ぶにはポケモンカードゲーム「スターターパック」（発売：メディアファクトリー）が必要です。

このカートリッジには、ゲームの成績や途中経過をセーブ（記録）しておくバッテリーバックアップ機能がついています。むやみに電源スイッチをON / OFFしたり、本体電源を入れたままでカートリッジを抜き差しすると、セーブしていた内容が消えてしまうことがありますのでご注意ください。
なおリチウム電池は有償で交換させていただきます。

981113

DMG-ACXJ-JPN

お客様ご相談窓口

任天堂株式会社

京都（本社）	京都市東山区福稲上高松町60番地	〒605-8660 TEL.(075)541-6113
東京サービスセンター	東京都千代田区神田須田町1丁目22番地	〒101-0041 TEL.(03)3254-1647
大阪サービスセンター	大阪市北区本庄東1丁目13番9号	〒531-0074 TEL.(06)6376-5970
名古屋サービスセンター	名古屋市西区幅下2丁目18番9号	〒451-0041 TEL.(052)571-2506
岡山サービスセンター	岡山市奉還町4丁目4番11号	〒700-0026 TEL.(086)252-2038
札幌サービスセンター	札幌市中央区北9条西18丁目2番地	〒060-0009 TEL.(011)612-6930

●電話受付時間：月～金　AM9～PM5（土、日、祝日、会社特休日を除く）
●電話番号はよく確かめて、お間違いのないようにお願いします。

協力：メディアファクトリー　ゲーム制作：株式会社 ハドソン